日本貨物鉄道労働組合　中央本部組織部　http://www.jrfu.net/

組織部速報

２０２３年７月２０日
Ｎｏ．３

林青年部長、初投稿で初掲載！

７月３日、北海道新聞の投稿欄「読者の声」のコーナーに北海道地本の林圭太青年部長の投稿が掲載されました。

政府は市民の声を聴いているのか？
政治は私たちの生活にかかわります

新聞投稿に挑戦してみよう

生活困窮者の立場で政治を

会社員　林　圭太　32
（札幌市白石区）

昨冬は値上げラッシュで生活にも工夫した。そして春を迎え今、北海道の短い夏が訪れた。秋になるとまた冬への不安を覚える。

これからまた、さまざまな値上げに対して、労働者の賃金は追いついてくるのか疑問に思う。生きていくためには、生活の工夫というのもあるが最低限度の生活費はどうしてもかかる。いつまで我慢して節約したり工夫したりする生活を行えばいいのか？

政府は発展途上国などへさまざまな協力をしている。しかし、私たちの生活苦のこともっと考えてほしいと思う。

これから夏が過ぎると冬の準備をする秋を迎える。冬の暖房などどうやって生活をするのかという不安を抱える日々をまた迎える。物価上昇や燃料費高騰などはいつまで続くのか？　日々の生活にいつまで不安を与えるつもりなのか？

今こそ政府は多くの国民が生活に困窮している状況を理解して、その立場で政治を行うべきなのではないかと思う。

２０２３年７月３日
北海道新聞から転載